

支部年末始繁忙 要求書を提出

—送達日数繰下げ後初めての年繁—



ひろしま

郵政産業労働者
ユニオン広島支部
(広島郵便局内)

支部は20日、「年末年始業務推進等に関する要求書（年末始繁忙要求書）」を会社に提出しました。今年1月22日から実施の郵便送達日数繰下げ後、初めての年末年始をむかえ、業務運行にも大きな変化が予想されます。また、今年もコロナウイルスに対して細心の注意を払わなくてはならない年繁となります。今後、感染防止策の徹底、必要な要員の確保、労働安全の徹底等、支部として精力的に交渉を積み上げていきます。

《支部年末始繁忙要求》抜粋

1、2021年度年末年始業務推進の総括を明らかにする。

2、「年末年始業務運行対策に関する労使間の意思疎通」のルールに基づき、13項目について職場労使委員会で意思疎通を行うこと。



3、年末年始業務推進における業務研究会は期間雇用社員を含むすべての社員を対象に行うこと。
4、昨年度は郵便部において組合提示前に業務研究会が行われませんでした。組合には業務研究会以前に資料を提示し、誠意を持って対応すること。

5、普通扱いとする郵便物およびゆうメールの送達日数を繰り下げ、翌日配達が廃止されました。年末年始の業務運行の変更点を明らかにすること。

6、運送便の変更、臨時便、車種上げについては早期に提示すること。また、運行にあたっては運送業者と事前に十分な打ち合わせをし、業務に支障のないようにすること。

10、取集郵便物（ゆうパックを含む）の増加に伴い、搬入エリアが混雑することが予想されます。十分な搬入スペースおよび作業スペースを確保すること。
12、社員の健康保持のため連続出勤を6日以内とすること。また繁忙期は、連続する超過勤務が想定されます。1日の超過勤務

郵政ユニオン広島支部の組合事務室を獲得しよう！ 会社は組合事務室を貸与せよ！

務を2時間以内とし、4時間前発令を守ること。

13、超勤発令においては、社員
の健康を考慮して強制にならない
ように配慮すること。特に期
間雇用社員への深夜勤の超勤発
令については配慮すること。

14、12月31日から1月3日
までは超勤発令を行わないこと。

15、1月1日から3日の間は、
すべての社員が最低1日以上
の休日となるように確保すること。

16、廃休等については、年内2
日以内とすること。また公平性
を担保して計画を立てること。

17、深夜明け非番の翌日は廃
休・廃非をせず、休みを設ける
こと。

23、駐車場の凍結及び除雪対策
を明らかにするとともに周辺道

路についても無塩の凍結防止剤
等の散布などの対応をすること。

24、年賀処理について以下の事
項を明らかにすること。

(1) 引受年賀処理要員数を明ら
かにすること。

(2) 深夜勤帯においても引受年
賀処理要員を確保すること。

(3) 引受年賀の取扱い作業ス
ペースについて明らかにすること。

(4) 後納ポストインの処理要員
を増配置すること。

(5) 大口引受検査要員を増配置
すること。

(6) 例年、年賀のあふれ防止策
として早朝の取集が開始されま

す。この取集対策と要員配置を
明らかにすること。

25、年賀事故担当者の増配置を
行うとともに処理方法について

は統一した作業マニュアルを作
成すること。

26、年賀郵便物の処理方法につ
いて、昨年度との変更点も含め
て明らかにすること。また、年
賀区分機・書状区分機・大型区
分機の稼働計画について明らか
にすること。



27、正常な業務運行確保に向け、
年末年始繁忙期における短期ア
ルバイトの雇用は重要です。会
社の責務として雇用確保には万
全を尽くすこと。また、雇用予
定人数及び雇用予定期間を輸送
部、郵便部等の作業場ごとに明
らかにすること。

29、長期雇用の時給制契約社員

の基本給が、短期アルバイトの
時給単価を下回る場合は、差額
の手当を支給し、時給逆転を解
消すること。

33、出退勤システムが混雑する
ことから端末の増設を行うこと。

34、繁忙期には多くの人が食堂
を利用することとなります。食
堂の営業については、業者と十

分な打ち合わせを行いメニュー
の不足の無いよう業者にお願
いすること。またスムーズな対応
ができるように要請すること。

35、繁忙期におけるシャトルバ
スの運行について、12月1日
から1月11日の朝までとし、
柔軟に対応すること。

36、休日及び年末年始等におけ
る公共のバス時刻についても事
前に把握し職場周知を行うこと。

36、休日及び年末年始等におけ
る公共のバス時刻についても事
前に把握し職場周知を行うこと。

前に把握し職場周知を行うこと。